



平成17年7月28日

## 平成18年3月期(第4期) 第1四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名 JFEホールディングス株式会社 (コード番号:5411 東証第1部、大証第1部、名証)  
 (URL <http://www.jfe-holdings.co.jp/>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 数 土 文 夫  
 問合せ先責任者 役職名 総務・法務部門 広報担当 氏名 十 河 和 正 TEL (03) 3217-4030

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 :有  
 (内容)  
 減価償却費の計上、税金費用の計算等について、一部簡便的な方法を採用しております。
- ②連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 :有  
 (内容)  
 連結 (新規) 5社 (除外) 5社 持分法 (新規) 1社 (除外) 0社

### 2. 平成18年3月期第1四半期の財務・業績概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第1四半期	691,742 -	116,729 -	116,606 -	71,303 -
17年3月期第1四半期	- -	- -	- -	- -
(参考)17年3月期	2,803,699	467,237	460,684	160,057

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	121.70	115.73
17年3月期第1四半期	-	-
(参考)17年3月期	273.97	262.90

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

なお、当社は当第1四半期より売上高、営業利益等の開示を行っているため、前年第1四半期実績及び対前年第1四半期増減率は記載しておりません。

### 3. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	エンジニア リング事業	都市開発 事業	LSI事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高	644,396	38,531	5,819	8,933	697,679	△ 5,937	691,742
営業利益	121,925	△ 5,605	258	△ 204	116,374	355	116,729
経常利益	120,242	△ 3,626	222	△ 252	116,586	20	116,606

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

鉄鋼事業につきましては、自動車向けを中心として需給タイトな状況が続く中、安定した生産・出荷に努めております。また売上原価の算定について半期(6ヶ月ごと)後入先出法による標準原価計算を採用しているため、原料価格の大幅な上昇は第1四半期から直ちに損益に反映されるなどの収益悪化要因はあるものの、鋼材販売価格の改善、更なるコスト削減などによる収益基盤の強化を図っております。一方、JFEスチール(株)のグループ会社につきましても引き続き好調を維持しております。

エンジニアリング事業につきましては、事業の特性として売上が第4四半期に集中することによる業績の季節的変動もあり、厳しい収益状況にありますが、コスト削減等の懸命な収益改善活動に取り組んでおります。

都市開発事業につきましては、分譲マンションの引渡が第4四半期に集中することによる業績の季節的変動はあるものの、高品質で独自性の高いマンションの供給を中心に収益確保に努めております。

LSI事業につきましては、デジタル家電向け製品において引き続き値引要請が強く、収益面では厳しい状況下にありますが、新たなマーケットを積極的に開拓する等収益改善に向け取り組んでおります。

この結果、当四半期の売上高は 6,917億円、経常利益は 1,166億円、四半期純利益は 713億円となりました。

なお、JFEエンジニアリング(株)および川鉄橋梁鉄構(株)は国土交通省が発注する鋼橋上部工事の入札に関し、独占禁止法違反の疑いにより公正取引委員会からの告発を受け、東京高等検察庁から起訴されるとともに、国土交通省等から行政処分(指名停止措置)を受けておりますが、これによる第1四半期業績への影響は軽微であります。

**【参考】**

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

今回、見直しは行っておりません。9月上旬に発表する予定です。

以 上